



令和2年度
青木小学校経営・運営ビジョン



教育目標

たくましい子ども 思いやりのある子ども 深く考える子ども

〔学校経営方針〕

「子どもも、教職員も明るく元気で
活力ある学校」づくりを目指して

- 子どもが「行って楽しい学校」
- 保護者から「信頼され愛される学校」
- 教職員が「勤めてやりがいのある学校」

【重点スローガン】

伝え合おう 自分らしさ

たくましく（体育） やさしく（徳育） かしく（知育）

家庭や地域との連携

学習習慣

幼・保・小・中学校との接続

生活習慣

自分の心と体を大切に、心身ともにたくましい子ども

思いやりの心で接し、やさしい言動ができる子ども

確かな学力を身に付け、自分の思いを表現できる子ども

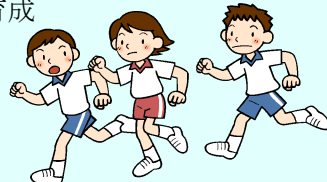
一人一人の実態に応じた
体育・健康・安全に関する指導の充実

体力・運動能力の向上を目指した
体育に関する指導の充実

- 1 教科体育での実践
 - 改訂運動身体づくりプログラムの完全実施
 - 持久力・柔軟性を高める運動の工夫
 - 全校体育の推進
- 2 運動の日常化
 - 青木っ子タイムでの持久走・なわとび運動の推進
 - 業間での外遊びの奨励

健康や安全に関する指導の充実

- 3 保健指導の充実
 - 勧奨受診率 100 %
 - 食育の推進・歯の健康(フッ化物洗口)
 - がん教育等、健康的な生活習慣のための授業実践
- 4 校内外における安全指導の徹底
 - 自分の命を守る判断力・実践力の育成
 - 緊急時の具体的な対応
 - ※ 保護者引き渡し訓練の実施
 - 各種安全教育の徹底



互いに高め合う温かな学級
・学習集団づくりの推進

思いやりの心の育成を目指す教育活動の推進

- 5 異学年交流・地域との交流推進
 - 縦割り班活動・全校遊びの推進
 - ボランティア活動の推進
 - 地域の教育力の活用
- 6 心を育てる教育の推進
 - 特別の教科道徳の充実（いじめ防止と情報モラル教育）
 - 認め合う・感謝の心を育てる場の設定
 - 読み聞かせを通じた情操教育

生徒指導の充実

- 7 一人一人の居場所のある温かな学級づくりの推進
 - 自己選択や自己決定の場の意図的設定
 - 好ましい人間関係づくり
- 8 基本的生活習慣の形成
 - あいさつ運動の推進
 - 早ね早おき朝ご飯の推進
 - 規範意識の育成
- 9 いじめ見逃し0・不登校0の実現
(いじめ対策会議の実施)
 - 教育相談・アンケートの実施と関係機関との連携



一人一人に
確かな学力をつける教科指導の充実

少人数のよさを生かした日々の授業の充実

- 10 主体的・対話的で深い学びの推進
 - 話し合い、学び合いの仕方、方法の習得
(ふくしまの『授業スタンダード』の活用)
- 11 図書室の学習センター的機能の活用
 - 全校一斉読書の設定
- 12 教材の工夫による分かる・できる授業
 - 具体物や ICT 活用
(デジタル教科書・ソサエティー 5.0)
 - バランスドアチーパー以上 100%
 - ゲストティーチャーの活用(地域人材)



学びの日常化

- 13 人前で考えを発表できる場の設定
 - 授業、特別活動、行事等
- 14 計画的なチャレンジテスト・ふくしま活用力育成シート活用
 - 満点を目指した反復指導
- 15 家庭学習・読書の習慣化
 - 家庭学習の手引きとふくしまの『家庭学習スタンダード』の活用
 - 家読の推進

常に子どもに寄り添い 子どもの変容を見逃さず 認め・褒め・励ます指導

